UNIVERSITY OF TOYAMA 富山大学

平成28年度 前学期

富山大学 オープン・クラス 受講生募集要項

県民カレッジ連携講座

オープン・クラスとは

富山大学では、
「オープン・クラス」と称して、
学生のための通常の授業の
一部を地域の皆様に公開し、
学びの場を広く提供しています。
ぜひ本学の学生・教職員と
一緒にキャンパスライフを
ご体験ください。

富大生と一緒に 学びませんか？

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

平成 28 年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	4月11日(月)～7月29日(金) ※一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。		
補　　講	8月1日(月)～8月5日(金) ※科目によって異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。		

授　業　時　間

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜1限 （6限）	夜2限 （7限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく一般市民の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生（注１）として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注１）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス

Ⅰ　実施形態 …… 4
Ⅱ　受講手続 …… 5
Ⅲ　受講に際して …… 6
Ⅳ　その他 …… 7
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育
・教養教育（五福）…… 8
○専門科目 …… 11
・人文学部 …… 11
・人間発達科学部 …… 14
・経済学部、大学院経済学研究科 …… 16
・理学部 …… 18
・工学部 …… 21

高岡キャンパス

Ⅰ　実施形態 …… 26
Ⅱ　受講手続 …… 27
Ⅲ　受講に際して …… 28
Ⅳ　その他 …… 29
オープン・クラス授業科目一覧
・芸術文化学部 …… 30

杉谷キャンパス

Ⅰ　実施形態 …… 34
Ⅱ　受講手続 …… 35
Ⅲ　受講に際して …… 36
Ⅳ　その他 …… 37
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育
・教養教育（杉谷）…… 38
○専門科目
・医学部 …… 38
・医学薬学教育部（博士課程）…… 38
受講希望調書 …… 39

五福キャンパス



<五福キャンパス受講生窓口>

富山大学　社会貢献課

〒930-8555　富山市五福3190

TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033

通常は月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（Ｐ８～Ｐ 23 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 28 年４月 11 日（金）～７月 29 日（金）**です。

授業日程については、あらかじめ決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 28 年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。また、学期末の試験等は課しません。

なお、全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により修了証書を発行いたします。発行を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を **3月24日（木）から4月6日（水）まで** に下記五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

富山大学　社会貢献課
〒930-8555　富山市五福3190
ＴＥＬ　076－445－6956　ＦＡＸ　076－445－6033
通常は月曜日から金曜日の8:30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成28年4月11日（月）～4月22日（金）

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

1授業科目　　9,300円（税込）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に、施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

また、五福キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○　教養教育
　　学務課　教養教育チーム　　電話 076-445-6031
○　人文学部
　　人文学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6138
○　人間発達科学部
　　人間発達科学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6258
○　経済学部
　　経済学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6517
○　理学部
　　理学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6546
○　工学部
　　工学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6698

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	哲学のすすめ	永　井　龍　男	月・5	未定	5	A	
2	哲学のすすめ	池　田　真　治	火・2	未定	5	A	
3	人間と倫理	市　村　俊　信	火・2	未定	10	A	
4	こころの科学	小　川　　亮	月・6	未定	5	A	・パソコン使用（Moodle 使用）
5	こころの科学	坪　見　博　之	火・1	未定	5	A	・パソコン使用（Moodle 使用）
6	こころの科学	石　津　憲一郎	木・1	未定	3	A	
7	現代と教育	和　田　充　紀	火・1	未定	5	A	
8	現代と教育	仲　嶺　政　光	金・1	未定	5	A	
9	日本の歴史と社会	鈴　木　景　二	月・5	未定	5	A	
10	日本の歴史と社会	熊　谷　隆　之	火・2	未定	5	A	
11	東洋の歴史と社会	徳　永　洋　介	火・1	未定	3	A	
12	東洋の歴史と社会	澤　田　　稔	火・1	未定	5	A	
13	西洋の歴史と社会	漆　間　真由美	月・5	未定	3	A	
14	西洋の歴史と社会	大　西　吉　之	木・2	未定	5	A	
15	日本文学	小　谷　瑛　輔	月・1	未定	5	A	・授業中にグループワークによる発表を課す
16	日本文学	奥　野　美友紀	火・1	未定	5	A	
17	日本文学	呉　羽　　長	火・1	未定	5	A	
18	外国文学	吉　田　　泉	月・5	未定	5	A	
19	外国文学	佐　藤　真基子	金・1	未定	5	A	
20	言語と文化	森　　俊	月・5	未定	10	A	
21	言語と文化	樋　野　幸　男	月・6	未定	5	A	
22	言語と文化	小助川　貞　次	火・1	未定	10	A	
23	言語と文化	野　澤　豊　一	木・2	未定	5	A	
24	音楽	大　谷　多賀子	月・2	未定	5	A	
25	美術	隅　　敦	火・1	未定	5	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
26	現代社会論	橋　本　　勝	月・2	未定	3	A	
27	現代社会論	竹　村　　卓	火・1	未定	2	A	・毎回「ニュースウォッチ」の提出を求める。
28	現代社会論	橋　本　　勝	火・2	未定	3	A	
29	現代社会論	竹　村　　卓	金・1	未定	2	A	・毎回「ニュースウォッチ」の提出を求める。
30	日本国憲法	栗　田　佳　泰	金・1	未定	10	A	
31	経済生活と法	櫻　井　利　江	火・1	未定	3	A	
32	経済生活と法	石　田　　眞	木・2	未定	5	A	
33	市民生活と法	立　石　孝　夫	月・5	未定	10	A	
34	市民生活と法	橋　口　賢　一	月・7	未定	5	A	
35	市民生活と法	木　原　　淳	火・2	未定	5	A	
36	はじめての経済学	唐　渡　広　志	月・5	未定	3	A	
37	はじめての経済学	岩　田　真一郎	火・2	未定	5 から 10	A	
38	市場と企業の関係	鳥　羽　達　郎	月・2	未定	3	A	
39	市場と企業の関係	古　川　　勝	金・1	未定	10	A	
40	地域の経済と社会・文化	大　西　宏　治	月・2	未定	5	A	
41	地域の経済と社会・文化	根　岸　秀　行	木・2	未定	3	A	
42	地球と環境	島　田　　亙	金・1	未定	1 から 2	A	
43	地球と環境	森　　英　利	水・6	未定	5	A	
44	生命の世界	若　杉　達　也	火・1	未定	5	A	
45	生命の世界	田　端　俊　英	木・2	未定	5	A	
46	化学物質の世界	倉　光　英　樹	火・1	未定	若干名	A	
47	物理の世界	栗　本　　猛	月・5	未定	5	A	
48	物理の世界	飯　田　　敏	火・1	未定	5	A	・入門的な内容であり，高等学校卒業程度の学力を必要とする
49	物理の世界	前　澤　宏　一	木・2	未定	5	A	
50	自然と情報の数理	黒　岡　武　俊	月・5	未定	5	A	
51	自然と情報の数理	阿　部　幸　隆	月・1	未定	若干名	A	
52	自然と情報の数理	永　井　節　夫	火・1	未定	5	A	
53	自然と情報の数理	菊　池　万　里	木・2	未定	3	A	

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
54	社会と情報の数理	平　井　俊　行	水・6	未定	5	A	
55	技術の世界	大　路　貴　久	月・2	未定	3	A	
56	材料の科学	柴　柳　敏　哉	火・1	未定	10	A	
57	材料の科学	田　口　　明	火・1	未定	10	A	
58	コンピュータの話	廣　林　茂　樹	火・1	未定	5	A	
59	ドイツ語B (3)	Wolfgang Zoubek	水・4	未定	2	B	
60	ドイツ語B (3)	黒　田　　廉	月・4	未定	3	B	・受講者は初級文法を一通り終えていること。
61	ロシア語B (3)	青　木　恭　子	月・2	未定	5	B	
62	朝鮮語B (3)	和　田　とも美	月・2	未定	5	B	
63	ラテン語B (3)	佐　藤　真基子	月・2	未定	5	A	
64	コロキアム（囲碁に学ぶ人間学）	佐　山　三千雄	木・5	未定	5	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口 (社会貢献課) にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	哲学概論	永　井　龍　男	月２	人文１	5	B	
2	西洋思想史	永　井　龍　男	火２	人文１	3	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	木５	人文 601	3	B	
4	哲学演習	永　井　龍　男	金４	人文 601	5	B	
5	倫理思想	松　崎　一　平 田　畑　真　美 澤　田　哲　生	火３	人文２	5	B	
6	東洋思想史	田　畑　真　美	木３	人文２	3	B	
7	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木４	人文 601	3	C	
8	言語学概論Ⅱ	呉　人　　恵	月２	人文３	5	B	
9	言語学特殊講義Ｄ	樋　野　幸　男	木４	人文２	5	B	
10	音声学Ⅰ	安　藤　智　子	火３	人文３	3	A	
11	言語学特殊講義	安　藤　智　子	木３	人文３	3	B	
12	心理学概論Ⅱ	喜　田　裕　子 坪　見　博　之 黒　川　光　流	金２	人文４	5	A	
13	心理学特殊講義	黒　川　光　流	火３	人文４	5	B	
14	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木４	人文 605	5	B	
15	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金２	人文６	5	B	
16	東洋史概説Ⅰ	徳　永　洋　介	火３	人文６	5	B	
17	西洋史概説Ⅰ	入　江　幸　二	木５	人文１	5	A	
18	西洋史講読	漆　間　真由美	火４	人文７	3	C	
19	考古学特殊講義	髙　橋　浩　二	火１	人文１	若干名	C	
20	社会文化特殊講義	伊　藤　智　樹	水１	人文１	若干名	B	
21	人文地理学実習１	鈴　木　晃志郎	月３、月４	人文 CL、 人文 402	若干名	B	・パソコン使用 （端末室の授業）
22	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木１	人文５	2	B	・学期末試験受験可
23	社会文化講読	竹　村　　卓	金３	人文２	2	B	・書評作成・提出物多
24	国際関係論特殊講義	林　　夏　生	水１	人文５	若干名	B	
25	社会文化講読	林　　夏　生	金２	人文３	若干名	B	
26	日本の社会と文化	福　家　崇　洋	木５	人文６	3	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
27	日本語学特殊講義	小助川　貞　次	月２	人文５	5	B	
28	日本語学講読	小助川　貞　次	水１	人文３	5	B	
29	日本文学史	呉　羽　　長	火４	人文１	5	B	
30	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　　有　宰	木１	人文 211	5	A	・初級の方対象。中級以上の方は受講不可
31	中国言語文化演習	大　野　圭　介	火３	人文 417	若干名	B	
32	英米言語文化演習Ⅱ	恒　川　正　巳	木４	人文１	3	C	
33	英米言語文化特殊講義	大工原　ちなみ	火１	人文２	3	B	
34	英米言語文化演習Ⅱ	大工原　ちなみ	火２	人文２	3	C	
35	英語史	奥　村　　譲	木１	人文２	3	B	
36	英米言語文化特殊講義	奥　村　　譲	金３	人文４	3	B	
37	ドイツ文学史	宮　内　伸　子	月３	人文ＬＬ	3	B	
38	ドイツ言語文化演習Ⅰ	黒　田　　廉	水１	人文 416	3	B	・事前に面接を行う。
39	ドイツ言語文化講読Ⅱ	黒　田　　廉	木２	人文 416	3	C	・事前に面接を行う。
40	ドイツ言語文化特殊講義	黒　田　　廉	木５	人文 416	3	B	・事前に面接を行う。
41	ドイツ語学概論	阿　部　美　規	火３	人文 416	5	B	・事前に簡単な面談を行います。
42	ドイツ言語文化講読Ⅰ	阿　部　美　規	木３	人文 416	5	B	・事前に簡単な面談を行います。
43	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（１）	ヴォルフガング ツォウベク	火１	人文 416	2	B	
44	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（１）	ヴォルフガング ツォウベク	火２	人文 416	2	C	
45	ドイツ言語文化演習Ⅰ	ヴォルフガング ツォウベク	火４	人文 416	2	B	
46	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング ツォウベク	水２	人文 416	2	C	
47	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング ツォウベク	水３	人文 416	2	B	
48	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（２）	ヴォルフガング ツォウベク	金２	人文 416	2	C	
49	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（２）	ヴォルフガング ツォウベク	金３	人文 416	2	B	
50	フランス文化論	中　島　淑　恵	月２	人文６	若干名	B	
51	ロシア語学概論	中　澤　敦　夫	月５	人文 316	5	B	
52	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木３	人文 316	5	C	
53	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	木４	人文 316	5	B	
54	実践ロシア語演習Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水２	人文 316	5	C	
55	実践ロシア語演習Ⅰ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水３	人文 316	5	B	
56	ロシア言語文化特殊講義Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水４	人文 316	5	C	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
57	実践ロシア語演習Ⅲ	カザケーヴィチ　マルガリータ	金２	人文 316	5	C	
58	ロシア文化論	カザケーヴィチ　マルガリータ	金４	人文 316	5	C	
59	生涯学習概論	藤　田　公仁子	火２	共通 D11	10	A	
60	博物館教育論	藤　田　公仁子	水５	共通 D21	10	C	
61	博物館情報・メディア論	黒　田　　卓	月２	基盤センター 2F	5	B	・パソコン使用 （端末室の授業）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	心理統計学	小川　亮	金・2	人間端末室	3	B	・パソコン使用（端末室の授業。Moodle 使用）
2	児童心理学	姜　信善	火・5	人間 142	3	B	
3	臨床心理学	石津　憲一郎	月・2	人間実践センター	3	B	・ただし、心理療法やカウンセリングを現在受けている者と過去に受けていた者は担当教員と受講について相談すること。
4	社会心理学	佐藤　徳	木・4	人間 142	3	B	
5	教育社会学	久保田　真功	金・3	人間 141	3	B	
6	保育内容（人間関係）	小林　真	金・2	人間 111	5	B	
7	保育内容（言葉）	若山　育代	水・2	人間 112	3	A	
8	社会福祉概論Ⅱ	志賀　文哉	木・5	人間 114	10	B	
9	心理学	小林　真	火・3	人間 115	3	A	
10	公的扶助論	志賀　文哉	月・4	人間 113	10	B	
11	臨床発達心理学	小林　真	火・5	人間 211	3	B	
12	知的障害児の心理Ⅰ	宮　一志	木・4	人間 114	10	B	
13	肢体不自由児の心理・生理・病理	宮　一志	月・1	人間各実習室	10	B	・講義室については、別途お問い合わせください。
14	児童福祉論	西館　有沙	木・3	人間 113	5	A	
15	社会的養護	西館　有沙	火・4	人間 117	5	B	
16	スポーツ文化論	大川　信行	月・2	人間 331	3	B	
17	バイオメカニクス	堀田　朋基	木・4	人間 311	3	B	
18	スポーツ医学	布村　忠弘	木・5	人間 331	5	B	
19	身体コミュニケーション	布村　忠弘	木・3	人間 311	3	B	
20	スポーツマネジメント	神野　賢治	月・4	人間 311	3	B	
21	メンタルマネジメント	福島　洋樹	月・2	人間 311	3	B	
22	救急法	布村　忠弘	火・2	人間 331	5	A	
23	都市減災論	椚座　圭太郎	火・4	人間 341	10	B	
24	平和学	池田　丈佑	水・2	人間 111	5	B	・パソコン使用（Moodle 使用）
25	熱とエントロピー	成行　泰裕	月・3	人間 221	3	C	
26	物性化学概論	片岡　弘	火・3	人間 112	5	B	
27	環境コミュニケーション論（教材としての公害・環境問題）	林　衛	火・1	人間各実験室	3	B	・パソコン使用（Moodle 使用） ・講義室については、別途お問い合わせください。
28	科学ジャーナリズム論（市民社会メディア論）	林　衛	水・1	人間各実験室	3	B	・講義室については、別途お問い合わせください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	全地球史	椚　座　圭太郎	月・4	人間 112	5	B	
30	住環境論	秋　月　有　紀	水・2	人間 211	3	B	
31	睡眠学	神　川　康　子	火・4	人間 111	5	A	
32	衣環境論	孫　　珠　熙	火・3	人間 221	3	A	
33	ヒトの動きの力学的解析	鳥　海　清　司	火・1	人間 116	3	A	
34	健康向上プログラミング	鳥　海　清　司	金・5	人間 332	3	B	
35	栄養学	藤　本　孝　子	木・1	人間 211	3	B	
36	地球市民社会論	池　田　丈　佑	火・4	人間 221	5	B	・パソコン使用 （Moodle 使用）
37	国際政治学	池　田　丈　佑	木・2	人間 221	5	B	・パソコン使用 （Moodle 使用）
38	世界環境地理学	山　根　　拓	月・3	人間 142	5	B	
39	自然環境地理学	田　上　善　夫	月・1	人間 221	3	C	
40	地理情報学	田　上　善　夫	月・4	人間 221	3	A	
41	人間社会の地理学	山　根　　拓	木・5	人間 111	5	B	
42	地域経済史	根　岸　秀　行	火・4	人間 113	3	B	
43	環境歴史学	徳　橋　　曜	木・4	人間 113	3	B	
44	世界システム概論	徳　橋　　曜	金・4	人間 112	3	A	
45	ヨーロッパ地域史論	徳　橋　　曜	金・3	人間 221	3	B	
46	外国語文献講読	根　岸　秀　行 山　根　　拓	火・5	人間 221	3	B	
47	電脳社会論	黒　田　　卓	火・1	人間 341	3	B	
48	日本文学概論	西田谷　　洋	月・3	人間 332	3	B	
49	応用数学	山　口　範　和	月・3	人間 331	3	C	
50	数理解析	山　口　範　和	火・3	人間 331	3	B	
51	ヒューマンインタフェース概論	山　西　潤　一	金・3	人間 342	3	B	・パソコン使用 （Moodle 使用）
52	コンテンツデザイン概論	上　山　　輝	水・2	人間各演習室	5	A	・講義室については、別途お問い合わせください。
53	メディア史	鼓　　みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F	5	A	・パソコン使用 （Moodle 使用）
54	情報コミュニケーション学特別講義	西田谷　　洋	木・2	人間 342	10	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	計量経済学	モヴシュク　オレクサンダー	月1，木3	未定	3	B	・パソコン使用（端末室の授業。Moodle 使用） ・13,300 円
2	マーケティング論	鳥　羽　達　郎	月1，木3	未定	5	B	・13,300 円
3	民事訴訟法	岩　本　　学	月1，木3	未定	3	B	・13,300 円
4	金融論Ⅰ	本　間　哲　志	月2，木2	未定	10	B	・13,300 円
5	経営数学	古　賀　さゆり	月2，木2	未定	若干名	B	・13,300 円
6	ミクロ経済学Ⅰ	岩　田　真一郎	月3，金2	未定	5	B	・13,300 円
7	基礎数学Ｂ	平　井　俊　行	月4	未定	5	A	
8	経済情報処理	新　里　泰　孝	月4	未定	5	B	・パソコン使用（端末室の授業。Moodle 使用）
9	経済学特殊講義「Russian Studies」	堀　江　典　生	月4	未定	10	B	
10	民法総則	森　嶋　秀　紀	月4，木4	未定	5	B	・13,300 円
11	経営学入門	内　田　康　郎	火2	未定	3	A	
12	経営学入門	馬　　駿	火2	未定	5	A	
13	開発経済学	金　　奉　吉	火2，木4	未定	3	B	・13,300 円
14	経済学特殊講義「Macroeconomics」	モヴシュク　オレクサンダー	火2	未定	3	B	・パソコン使用（端末室の授業。Moodle 使用）
15	日本産業論	松　井　隆　幸	火3，金1	未定	10	B	・13,300 円
16	統計学	唐　渡　広　志	火3，金1	未定	5	B	・13,300 円
17	社会調査論	高　山　龍太郎	火4	未定	5	B	
18	消費者行動論	坂　田　博　美	火4，木1	未定	5	B	・13,300 円
19	基礎数学Ａ	横　山　一　憲	火5	未定	10	A	
20	現代経済入門	小柳津　英　知	水1	未定	3	A	
21	現代経済入門	山　田　潤　司	水1	未定	3	A	
22	マクロ経済学Ⅰ	新　里　泰　孝	水1，金3	未定	5	B	・パソコン使用（Moodle 使用） ・13,300 円
23	経営戦略論	内　田　康　郎	水1，金3	未定	3	B	・13,300 円
24	入門法学Ⅰ Ａ	森　嶋　秀　紀	水2	未定	5	A	
25	産業経済学	山　本　雅　資	水2	未定	3	C	
26	国際企業法務	高　田　　寛	水2	未定	3	B	
27	社会経済学概論	松　山　　淳	木1	未定	5	A	
28	外国書講読Ⅰ	大　西　吉　之	木3	未定	5	A	・パソコン使用（Moodle 使用）

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
29	経済学特殊講義 「銀行論」	本　間　哲　志	金4	未定	10	A	
30	ファイナンスの基礎	白　石　俊　輔	金4	未定	3	B	
31	中国経済論	今　村　弘　子	火6，火7	未定	5	B	・13,300円
32	貿易論	岸　本　壽　生	火6，火7	未定	10	B	・13,300円
33	農業政策	酒　井　富　夫	水6，水7	未定	5	B	・13,300円
34	経済法	中　出　孝　典	水6，水7	未定	3	B	・13,300円
35	経済学入門	堂　谷　昌　孝 若　林　丈　靖	木6，木7	未定	10	A	・13,300円
36	金融論Ⅱ	山　田　潤　司	木6，木7	未定	3	B	・13,300円
37	国際経営論	岩　内　秀　徳	木6，木7	未定	3	B	・13,300円
38	金融取引法	福　井　　修	木6，木7	未定	5	B	・13,300円
39	マクロ経済学Ⅰ	若　林　丈　靖	金6，金7	未定	10	B	・13,300円
40	管理会計論	森　口　毅　彦	金6，金7	未定	5	B	・13,300円

○大学院

学部等名：大学院経済学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
1	未定	未定	土曜日に開講予定の北陸銀行との連携講座です。詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。				

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：理学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	微分積分学Ａ	数学科	阿　部　幸　隆	水１	理 A424	若干名	C	(注１)
2	線形代数学Ａ	数学科	古　田　高　士	木５	理 A424	若干名	C	(注１)
3	解析学Ⅰ	数学科	藤　田　安　啓	月１	理 A424	若干名	C	(注１)
4	線形代数学Ⅰ	数学科	川　部　達　哉	木２	理 A424	若干名	C	(注１)
5	解析学Ⅲ	数学科	上　田　肇　一	木３	理 A424	若干名	C	(注１)
6	解析学Ⅳ	数学科	池　田　榮　雄	火４	理 A424	若干名	C	(注１)
7	線形代数学Ⅲ	数学科	山　根　宏　之	月２	共通 B21	若干名	C	(注１)
8	集合論	数学科	出　口　英　生	金３	理 A239	若干名	C	(注１)
9	プログラミングⅠ	数学科	幸　山　直　人	水２	共通 D12	若干名	C	(注１)
10	代数学Ⅱ	数学科	山　根　宏　之	月３	共通 D21	若干名	C	(注１)
11	幾何学Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	木４	理 A424	若干名	C	(注１)
12	位相空間論Ⅱ	数学科	菊　池　万　里	火３	理 A424	若干名	C	(注１)
13	複素解析学Ⅱ	数学科	阿　部　幸　隆	金４	理 A424	若干名	C	(注１)
14	実解析学Ⅱ	数学科	藤　田　安　啓	火２	理 A424	若干名	C	(注１)
15	応用数理特論Ａ	数学科	木　村　　巌	水１	理 A238	若干名	C	(注１)
16	物理学序説Ⅰ	物理学科	飯　田　敏 水　島　俊　雄	木４	共通 D12	5	A	
17	物理学概論Ⅰ	物理学科	池　本　弘　之	木４	共通 C11	5	A	
18	物理数学序論	物理学科	桑　井　智　彦	木２	理 A239	5	A	
19	物理数学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	木４	理 A336	5	C	
20	力学Ⅰ	物理学科	桑　井　智　彦	水２ 金２	理 A337	2	B	
21	物理実験学Ａ	物理学科	森　脇　喜　紀	金３	理 A337	5	B	
22	電磁気学Ⅱ	物理学科	松　島　房　和	水１	理 A337	5	B	
23	量子力学Ⅰ	物理学科	栗　本　　猛	月３ 月４	理 A337	5	C	
24	光学	物理学科	森　脇　喜　紀	金２	理 A238	5	B	
25	物理実験学Ｂ	物理学科	松　島　房　和	金３	理 A238	5	B	
26	物性物理学Ｂ	物理学科	水　島　俊　雄	水２	理 C202	若干名	C	
27	核・素粒子物理学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	火２	理 C204	5	C	
28	化学概論Ⅰ	化学科	大　澤　　力	金４	共通 D21	若干名	A	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	化学概論Ⅰ	化学科	鈴　木　　炎	金４	共通 D22	5	A	
30	基礎物理化学	化学科	柘　植　清　志	月１	理 A238	5	A	
31	有機化学Ⅰ	化学科	宮　澤　眞　宏	火５	理 A424	5	A	・パソコン使用 （Moodle 使用）
32	化学熱力学Ⅱ	化学科	鈴　木　　炎	月２	理 A336	5	B	
33	量子化学Ⅱ	化学科	野　崎　浩　一	水１	理 C104	5	B	
34	有機化学Ⅱ	化学科	宮　澤　眞　宏	水２ 金２	理 A424	5	B	・パソコン使用 （Moodle 使用）
35	有機化学Ⅲ	化学科	樋　口　弘　行 井　川　善　也	水２ 金２	理 A424	5	B	
36	芳香族化学	化学科	林　　直　人	木１	理 A424	5	B	
37	触媒化学	化学科	大　澤　　力	火１	理 A238	若干名	B	
38	分子物性学	化学科	野　崎　浩　一	木２	理 A336	5	B	
39	電気化学	化学科	阿　部　孝　之	水２	理 C206	若干名	B	
40	生体物質化学	化学科	井　川　善　也	月１	理 A425	若干名	B	
41	高分子化学	化学科	吉　野　惇　郎	金２	理 C202	5	B	
42	無機化学Ⅱ	化学科	柘　植　清　志	火２	理 A238	若干名	B	
43	基礎細胞生物学	生物学科	菊　川　　茂	木２	理 A337	5	A	
44	基礎植物形態学	生物学科	唐　原　一　郎	月２	理 C105	5	A	
45	基礎系統学	生物学科	前　川　清　人	月１	理 A337	5	A	
46	基礎生態学	生物学科	山　崎　裕　治	水１	理 C105	5	A	
47	分子生物学	生物学科	若　杉　達　也	木２	理 A238	5	C	
48	遺伝子工学	生物学科	今　野　紀　文	火２	理 A336	若干名	C	
49	進化生態学	生物学科	山　崎　裕　治	火１	理 C105	5	B	
50	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	大　藤　　茂 酒　井　英　男 青　木　一　真	月３	共通 D11	若干名	B	
51	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	松　浦　知　徳 楠　本　成　寿 石　崎　泰　男	月３	共通 D12	若干名	B	
52	鉱物学	地球科学科	清　水　正　明	火１	理Ａ３３６	若干名	B	
53	気象学概論	地球科学科	青　木　一　真 安　永　数　明	水１	理Ａ３３６	若干名	B	
54	雪氷学概論	地球科学科	島　田　　亙	金２	理Ａ２３８	若干名	B	
55	地殻物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	水２	理Ａ２３９	若干名	B	
56	雪氷物理学	地球科学科	島　田　　亙	木４	理Ａ２３９	若干名	C	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
57	列島地質	地球科学科	大　藤　　茂	金２	理C 206	若干名	C	
58	資源環境科学	地球科学科	清　水　正　明	月３	理A 336	若干名	B-C	
59	海洋物理学	地球科学科	松　浦　知　徳	月１	理A 336	若干名	B-C	
60	生物圏環境科学概論	生物圏環境科学科	横　畑　泰　志 丸　茂　克　美	月４	共通 C22	若干名	A	
61	環境基礎生物学Ｂ	生物圏環境科学科	田　中　大　祐	月２	理C 203	若干名	B	
62	環境化学	生物圏環境科学科	丸　茂　克　美	水２	理A 425	若干名	B	
63	環境植物生理学	生物圏環境科学科	蒲　池　浩　之	火２	理A 239	若干名	B	
64	環境微生物学	生物圏環境科学科	中　村　省　吾 田　中　大　祐	木３	理C 203	若干名	C	
65	環境保全化学	生物圏環境科学科	倉　光　英　樹	水２	理C 104	若干名	B	
66	地球化学	生物圏環境科学科	上　田　　晃 張　　勁 丸　茂　克　美 堀　川　恵　司	金１	理A 424	若干名	B	

（注１）当該授業科目履修のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。履修を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工 学 部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	半導体デバイス２	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木３	工・27	5	C	
2	半導体デバイス演習	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木４	工・27	5	B	
3	力学	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	月１	共・D 12	5	A	
4	通信方式	電気電子システム工学科	安　藤　彰　男	火１	工・27	5	B	
5	電気電子設計	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	火２	工・23	3	B	
6	アナログ電子回路１	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火１	工・25	3	B	
7	センサ工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	水１	工・27	5	B	
8	化学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	木３	工・28	5	A	
9	電気エネルギー工学１	電気電子システム工学科	田　中　和　幸	月４	工・27	5	B	
10	高電圧プラズマ工学	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	木２	工・103	5	B	
11	電磁気学２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	火４	工・28	5	B	
12	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	木１	工・21	5	B	
13	電気機器工学２	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	水２	工・27	5	B	
14	電気回路基礎	電気電子システム工学科	小　川　晃　一	木２	工・25	5	A	
15	電磁波工学１	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火２	工・27	5	B	
16	電気数学２	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	月４	工・28	5	B	
17	線形代数	電気電子システム工学科	安　藤　彰　男	火４	共・D 22	5	A	
18	微分積分２	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	木４	共・D 22	5	A	
19	微分積分１	電気電子システム工学科	金　　主　賢	水２	共・C13	5	A	
20	電気回路演習２	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	水１	工・21	5	B	
21	システム制御工学１	電気電子システム工学科	佐々木　和　男	火３	工・27	3	B	
22	画像処理工学	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月２	工・31	5	B	
23	線形代数Ⅰ	知能情報工学科	佐　藤　雅　弘	木４	工・25	5	B	
24	微分積分Ⅰ	知能情報工学科	角　畠　　浩	金１	工・25	10	A	
25	符号理論	知能情報工学科	田　島　正　登	金３	工・35	5	B	
26	計算機アーキテクチャ	知能情報工学科	唐　　政	月４	工・35	5	B	
27	生体情報処理	知能情報工学科	高　松　　衛	木３	工・26	5	B	
28	音情報学	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	金２	工・35	10	B	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	プログラミングⅠ	知能情報工学科	高　松　　衛	金４	共・B21	5	A	
30	情報理論	知能情報工学科	稲　積　泰　宏	金３	工・28	5	B	
31	人工知能	知能情報工学科	参　沢　匡　将	火４	工・26	5	B	
32	ロボット工学	知能情報工学科	春　木　孝　之	月４	工・31	3	B	
33	数値解析	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	月１	工・103	5	B	
34	機械材料工学	機械知能システム工学科	會　田　哲　夫	木１	工・103	5	B	
35	機械力学	機械知能システム工学科	木　村　弘　之	木４	工・36	5	B	
36	機構学	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	金４	工・34	5	B	
37	塑性工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫	木２	工・34	5	B	
38	伝熱工学	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	月４	工・34	5	C	
39	工業数学Ａ	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	金４	工・36	5	B	
40	切削加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	火４	工・11	5	B	
41	生産加工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫 高　野　　登	金４	工・25	5	A	
42	情報理論	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木３	工・36	5	B	
43	応用熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	金２	工・34	5	B	
44	計測工学	機械知能システム工学科	田　代　発　造	月２	工・34	5	B	
45	力学第１	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	火４	工・35	5	B	
46	ソフトウェア工学演習	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐 タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金１	工・34 センター２階 端末室	2	B	
47	流体機械	機械知能システム工学科	渡　邊　大　輔	火１	工・34	5	C	
48	要素設計学第１	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	水１	工・34	5	B	
49	品質管理	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	火２	工・32	10	B	
50	メカトロニクス	機械知能システム工学科	神　代　　充	金３	工・34	5	B	
51	生化学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	月４	工・23	5～10	B	
52	細胞代謝学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	水１	工・24	5～10	B	
53	基礎化学	生命工学科	星　野　一　宏	月３	工・21	5	A	
54	バイオインダストリー	生命工学科	星　野　一　宏	金３	工・24	5	A	
55	細胞工学	生命工学科	篠　原　寛　明	金２	工・24	5	B	
56	無機化学Ⅱ	生命工学科	篠　原　寛　明	火１	工・23	若干名	B	
57	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水１	工・11	5	A	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
58	生物化学工学	生命工学科	森　英利	火４	工・23	5	B	
59	物理化学Ⅱ	生命工学科	森　英利	水２	工・23	5	A	
60	医用機械工学概論	生命工学科	森　英利	木２	工・24	5	B	
61	生体医工学Ⅰ	生命工学科	中村真人	月４	工・24	10	B	
62	応用数学	生命工学科	黒岡武俊	月２	工・23	5	B	
63	有機化学Ⅱ	生命工学科	阿部　仁	木１	工・23	5	B	
64	無機分子工学	環境応用化学科	會澤宣一	火５	工・12	5	B	
65	物理化学Ⅱ	環境応用化学科	伊藤研策	月２	工・12	10	B	
66	生化学Ⅰ	環境応用化学科	中路　正	火４	工・12	5	A	
67	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷重浩	水２	工・11	5	B	
68	分子構造解析	環境応用化学科	遠田浩司	火２	工・21	5	B	
69	分離分析化学	環境応用化学科	遠田浩司	金２	工・22	5	B	
70	有機化学Ⅲ	環境応用化学科	阿部　仁	火１	工・11	5	B	
71	有機化学Ⅰ	環境応用化学科	阿部　仁	金３	工・22	5	A	
72	応用数学	環境応用化学科	宮崎　章	水２	工・12	5	B	
73	無機化学演習	環境応用化学科	宮崎　章	火１	工・21	5	B	
74	無機化学	環境応用化学科	會澤宣一	金４	工・22	10	A	
75	英語コミュニケーション	生命工学科 環境応用化学科	キタノ　アスカ	水３	エ・イノベーション (3)	5	B	
76	英語コミュニケーション	生命工学科 環境応用化学科	キタノ　アスカ	水４	エ・イノベーション (2)、(3)	5	B	
77	固体物性工学Ⅰ	材料機能工学科	並木孝洋	月３	工・31	5	C	
78	無機化学	材料機能工学科	畠山賢彦	水２	工・33	10	A	
79	物理化学Ⅱ	材料機能工学科	高瀬　均	金２	工・32	5	B	
80	材料工学序論Ⅰ	材料機能工学科	松田健二	火１	工・32	若干名	C	
81	応用数学	材料機能工学科	吉田正道	木３	工・32	5	B	
82	材料機能工学	材料機能工学科	佐伯　淳	水１	工・31	3	B	
83	特別講義 （科学技術英語ライティング）	大学院理工学教育部 （修士課程）全専攻	山崎登志成	水５	工・11	10	D	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- A A 棟
- B1 B1 棟
- B2 B2 棟
- C C 棟 生協コンビニ
- D D 棟
- E E 棟
- F F 棟 [芸術文化図書館]
- G G 棟 [アリーナ]
- H H 棟 レストラン・売店（講堂）

<高岡キャンパス受講生窓口>

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム

〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180

TEL　0766－25－9138　FAX　0766－25－9212

通常は月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P30 ～ 31 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 28 年 4 月 11 日（金）～ 7 月 29 日（火）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、あらかじめ決まっている「平成 28 年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。また、学期末の試験等は課しません。

なお、全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により修了証書を発行いたします。発行を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を **３月24日（木）から４月６日（水）まで** に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL 0766−25−9138　FAX 0766−25−9212
通常は月曜日から金曜日の８：30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**
高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。
受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。
・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300円（税込）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（A棟１階　学務チーム入り口前）で行います。受講開始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承くだい。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回学務チームの掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	木質建築材料	堀　江　秀　夫	月・3	B-210	5名	B	4/11,18	・木質材料入門の講義を受講しているか，またはそれに相当する知識を有していることが望ましい。
2	造形のための工学演習	辻　合　秀　一	月・3	H-289 291	若干名	C	4/11,18	・機材購入、電子機器やプログラミングの基礎知識を要求することがあります。 ・パソコン使用 （端末室の授業）
3	材料力学	堀　江　秀　夫	月・5	B-210	5名	B	4/11,18	・高校において物理、数Ⅲを履修していることが望ましい。
4	風景論	奥　　敬　一	火・1	B-213	若干名	A	4/12,19	
5	遠近法	辻　合　秀　一	火・1	H-291	若干名	A	4/12,19	
6	イングリッシュ・コミュニケーション中級１	B. ウィルソン	火・2	B-211	若干名	B	4/12,19	・英語による授業です。
7	西洋美術史Ｂ	松　田　　愛	火・2	B-116	5名程度	B	4/12,19	・西洋美術史Ａを受講しているか、入門程度の知識を有していることが望ましい。
8	ブランドデザイン	前　田　一　樹	火・2	C-437	5名	B	4/12,19	
9	造形のための数学	辻　合　秀　一	火・3	H-291	若干名	A	4/12,19	
10	造形材料（有機材料１）	村　田　　聡	火・3	E-456	若干名	B	4/12,19	・大学の化学基礎の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象。
11	日本美術史Ｂ	大　熊　敏　之	火・3	B-116	若干名	B	4/12,19	
12	人間工学概論	河　原　雅　典	火・4	B-212	3名	C	4/12,19	
13	日本美術史Ａ	三　宮　千　佳	火・4	B-213	若干名	A	4/12,19	
14	中国の言語と文化	山　田　眞　一	火・4	B-210	若干名	C	4/12,19	・現代中国語の辞書が引けること。
15	化学物質の世界	村　田　　聡	水・1	E-456	若干名	A	4/13,20	・高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象。
16	デザインの世界	沖　　和　宏	水・1	B-213	３０名 程度	A	4/13,20	・あくまでも入門編としての近現代デザイン史、およびデザイン思潮に関する講義です。
17	工芸史	大　熊　敏　之	水・2	B-116	若干名	B	4/13,20	
18	アートマネージメント概論	松　田　　愛	木・1	B-116	5名程度	A	4/14,21	・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。
19	まちづくり	武　山　良　三	木・3	B-213	若干名	A	4/14,21	・学外での調査やワークショップがあります。
20	ものつくりのための描写演習	三　船　温　尚	金・1	B-113 212	2名	A	4/15,22	・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。
21	造形金属材料基礎	長　柄　毅　一	金・1	E-456	若干名	A	4/15,22	
22	ＣＡＤデザイン演習	林　　暁 内　田　和　美	金・1	C-223	5名	B	4/15,22	・Rhinoceros についての知識を有していること。 ・パソコン使用（端末室の授業）
23	金属材料加工法	長　柄　毅　一	金・2	E-456	若干名	A	4/15,22	・造形金属材料基礎を受講しているか，またはそれに相当する知識を有していることが望ましい。
24	工学基礎	長　柄　毅　一 村　田　　聡	金・3	E-456	5名	B	4/15,22	・高等学校数学Ⅱ，物理基礎，化学基礎程度の知識を前提として授業を行います。 ・関数電卓持参のこと。

学部名：芸術文化学部

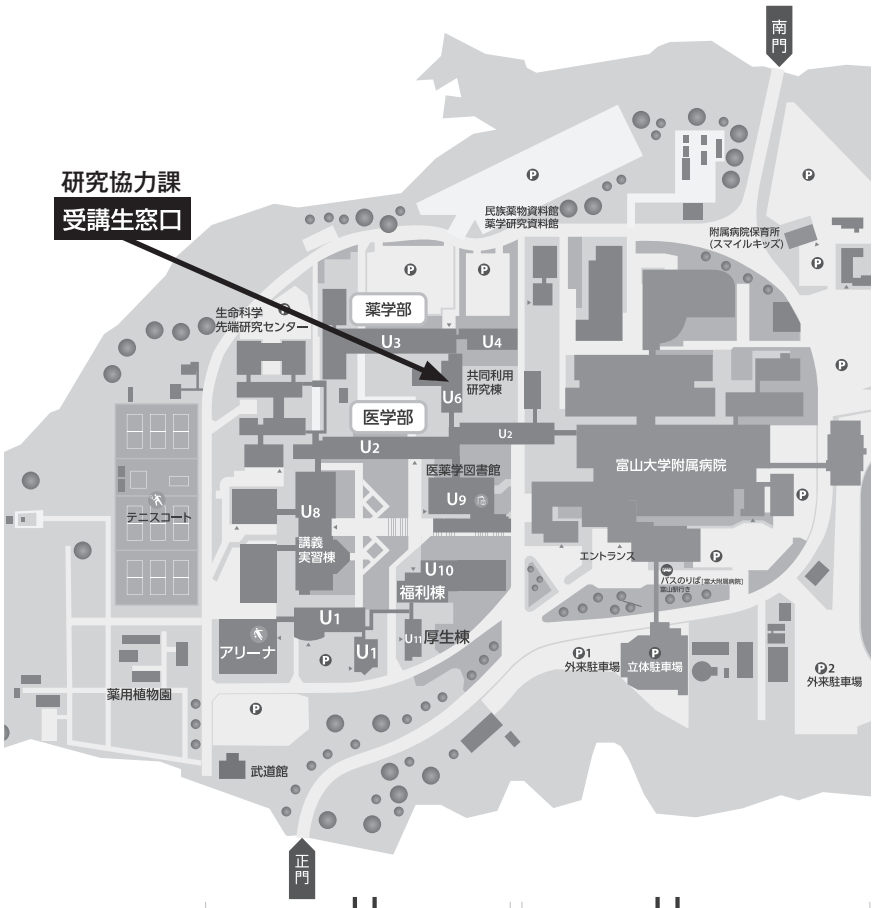
番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
25	映像文化論	深　谷　公　宣	金・3	講堂	2～3名	A	4/15,22	
26	中国語読解 1	山　田　眞　一	金・4	H-291	若干名	B	4/15,22	・ピンイン（中国語表音ローマ字）が正しく読めること。 ・パソコン使用 （端末室の授業）
27	金属工芸技術史概論	三　船　温　尚	金・4	B-212	5名	C	4/15,22	
28	人間工学設計法	河　原　雅　典	木・4～5	B-117	3名	C	4/14,21	・13,300 円
29	漆加飾 A	林　　暁	木・4～5	D-132	1名	C	4/14,21	・漆工芸についての相当の技術を有していることが望ましい。材料費が別途 3 万円ほど必要です。 ・13,300 円
30	立体実習（木彫）2	後　藤　敏　伸	木・4～5	B-115	2名	A	4/14,21	・経験者であることが望ましい。 ・傷害保険への加入が必要。 ・13,300 円
31	建築製図	横　山　天　心	金・4～5	B-213	5名	B	4/15,22	・A2 サイズの平行定規、および製図用具を揃えられる人。 ・13,300 円
32	木工具実習	小　松　研　治	火・4～5 木・4～5	D-149	3名	B	6/9,14	・作業のできる服装で出席して下さい。 ・傷害保険への加入が必要。 ・6/9 ～ 7/28 まで ・13,300 円
33	立体演習 B	平　田　昌　輝	金・4～5	B-112	3名	A	6/10,17	・学生受講者数等を勘案して受入を判断します。作業服・材料費が別途必要です。 ・傷害保険への加入が必要。 ・6/10 ～ 7/29 まで

※教室の収容人数の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（芸術文化学部総務課総務・研究協力チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

杉谷キャンパス



医学部

- U1 看護学科研究棟
- U2 医学部研究棟

薬学部

- U3 薬学部研究棟

- U6 共同利用研究棟
- U8 講義実習棟
- U9 医薬学図書館
- U10 福利棟
- U11 厚生棟

<杉谷キャンパス受講生窓口>

富山大学　研究協力課

〒 930-0194　富山市杉谷 2630

TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656

通常は月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P38 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 28 年４月 11 日（月）～７月 29 日（金）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。）

授業日程については、あらかじめ決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の平成 28 年度前学期授業日程でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。また、学期末の試験等は課しません。

なお、全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により修了証書を発行いたします。発行を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を **３月24日（木）から４月６日（水）まで** に下記杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

富山大学　研究協力課
〒930-0194　富山市杉谷2630
TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656
通常は月曜日から金曜日の8:30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**
杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。
受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300円（税込）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

　自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務課　学部教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１３１

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	解析学 A	笹　野　一　洋	水・5 金・2	203	若干名	A	4月13日	・高校の数学Ⅲを理解していること。
2	解析学 B	笹　野　一　洋	火・3	大講義室	若干名	A	4月12日	・高校の数学Ⅲを理解していること。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：医学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	救急・災害医学	奥　寺　　敬	6/9（木）3・4限 6/14（火）3・4限 6/20（月）3・4限 6/24（金）3・4限 7/1（金）1・2限	臨床講義室Ⅰ	2名	C	6月　9日 6月14日	・6/9～7/1開講
2	対人保健学	関　根　道　和	4/19（火）2限 4/22（金）3・4限 5/18（水）1限 5/25（水）1限 5/30（月）1・2限 6/1（水）1限 6/8（水）1限 6/15（水）1限 6/22（水）1限 6/29（水）1限 7/6（水）1限	臨床講義室Ⅰ	若干名	C	4月19日	・4/19～7/6開講

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：医学薬学教育部（博士課程）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	臨床統計学の基礎	折　笠　秀　樹	月・7	401	5名	D	4月11日	・8回開講予定

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

平成 28 年度前学期
富山大学　オープン・クラス（公開授業）
受講希望調書

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学オープン・クラス（公開授業）として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	
授業での パソコン使用	有　・　無 （該当する方に○を付けてください）	※科目一覧の備考欄に「パソコン使用」とある場合に、授業でパソコンを使用します。別途手続きが必要となります。

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**3 月 24 日（木）から 4 月 6 日（水）まで** に各キャンパス受講生窓口に提出してください。郵送あるいは FAX も受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話・パソコンで授業の掲示情報が確認できます。

授業の休講・補講の情報や、緊急情報を携帯電話やパソコンから確認することができます。

掲示情報（携帯・パソコン共通）のＵＲＬは、下記のとおりです。

http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

ＱＲコードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左のＱＲコードからアクセスできます。

＜留意事項＞

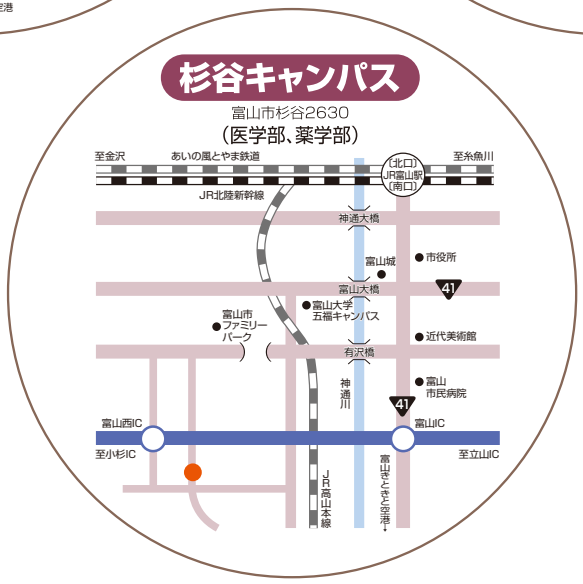
＊本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

＊掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。

＊台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような、速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。







富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033

ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/

Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。